



2007年3月期 決算説明会

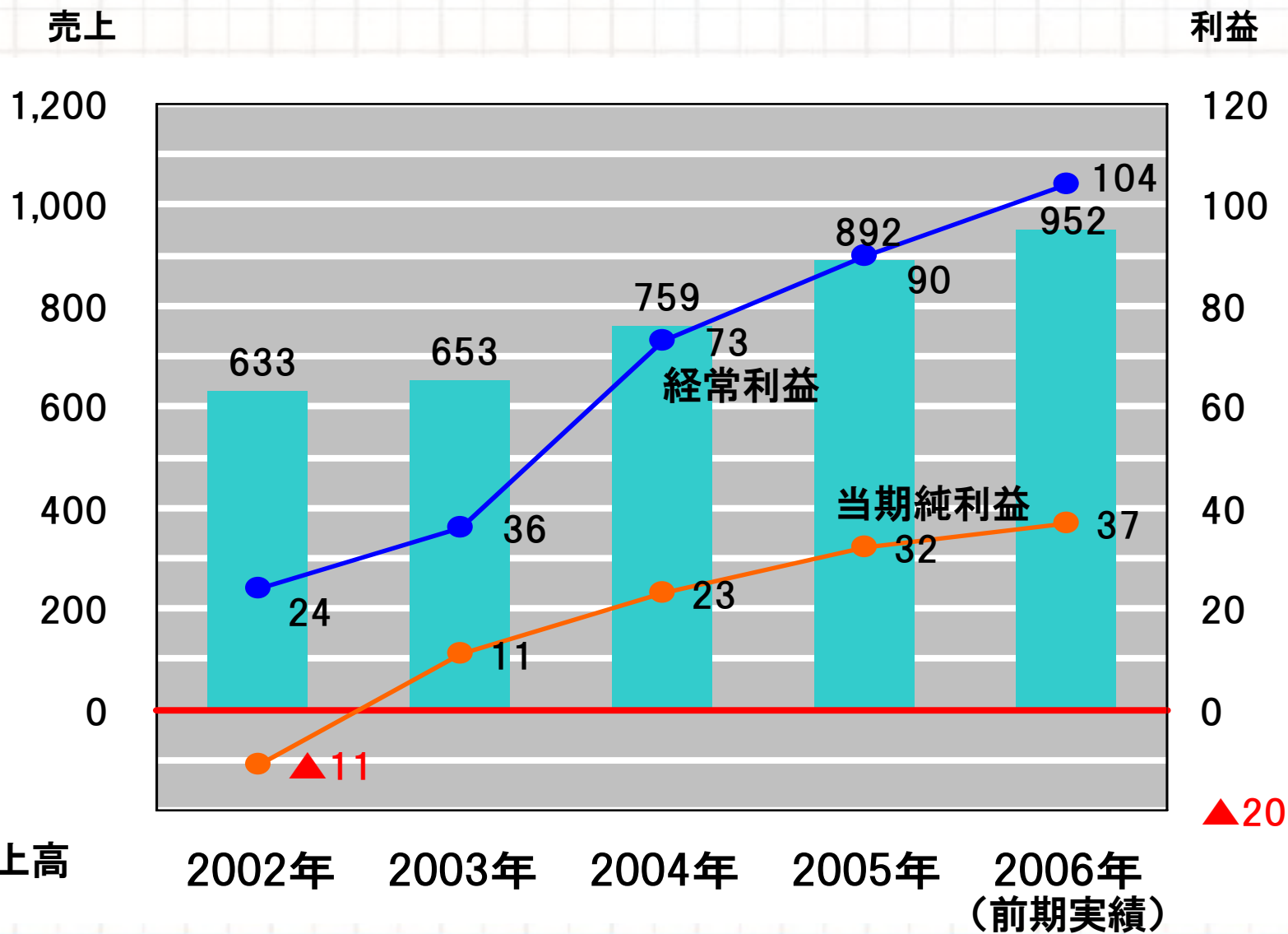
2007年5月18日(金)

ローランド株式会社

前期(2007年3月期)連結決算 および事業別概要

連結決算

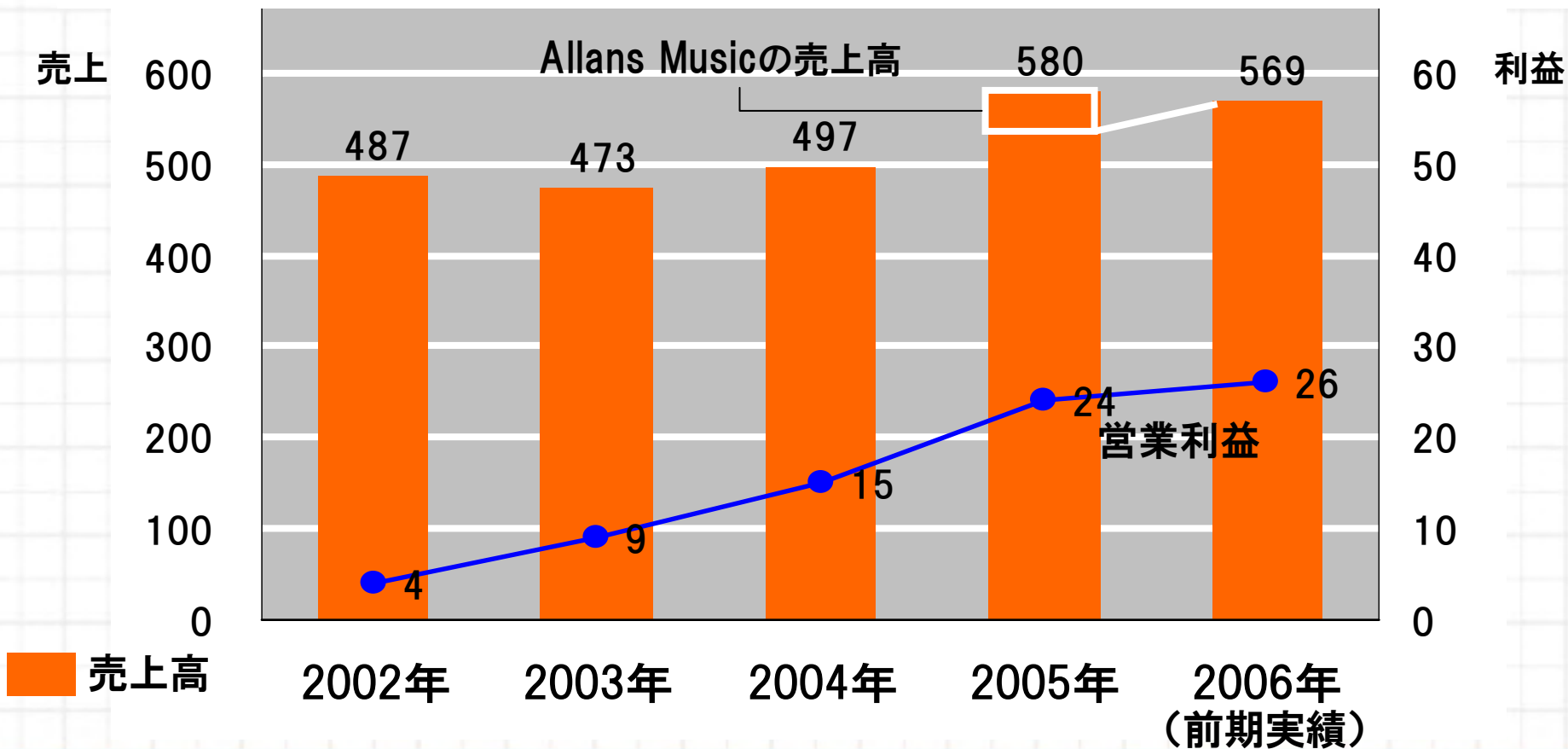
(単位:億円)



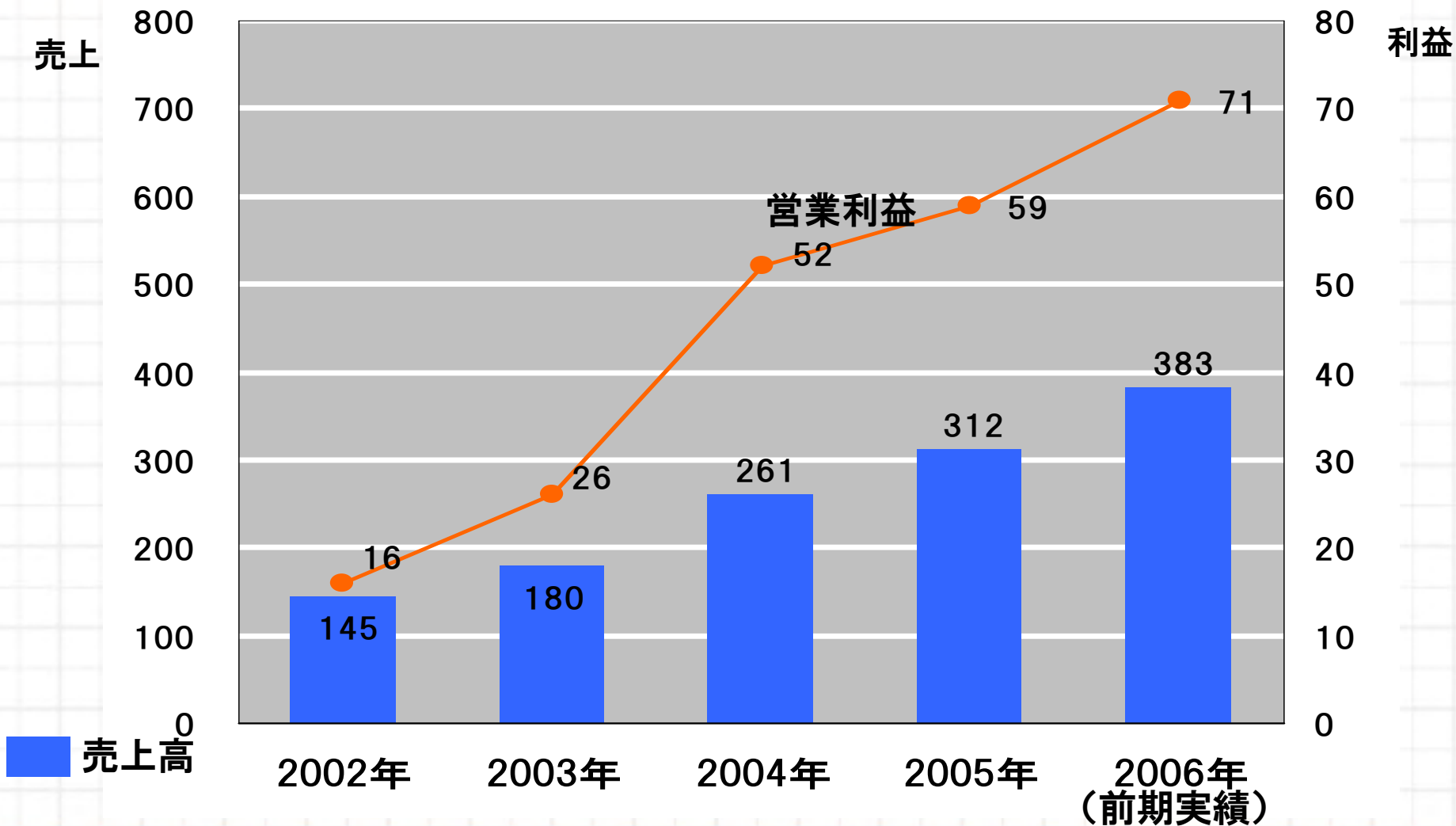
電子楽器事業

(単位:億円)

- ◇豪州子会社Allans Music Group Unit Trustを事業譲渡により連結除外
→ 同社売上高約40億円の減収影響あるが、利益に与えた影響は軽微
- ◇電子ドラム、ギター関連機器等が好調に推移し、特に国内では、下期に電子ピアノが大きく伸長し、実質的には増収、増益



業務用大型カラープリンターを中心に欧米で好調に推移



中間期の予想に対する差異

- 予想に対する減益は電子楽器事業の減益

- イタリアの開発・生産子会社Roland Europe S.p.A.の採算悪化
- 海外販社における在庫の増加

(単位:億円)

	2006年 3月期	2007年3月期			
		予想	実績	予実差異	前期比差異
売上高	892	930	952	+22	+59
電子楽器	580	560	569	+9	▲10
コンピュータ周辺機器	312	370	383	+13	+70
営業利益	83	105	98	▲6	+14
電子楽器	24	34	26	▲7	+2
コンピュータ周辺機器	59	71	71	-	+12
経常利益	90	109	104	▲4	+14
当期純利益	32	37	37	-	+4

電子楽器事業

 **Roland**

ローランド株式会社

Winter NAMM Show

January 18-21, 2007 · ANAHEIM CONVENTION CENTER · ANAHEIM, CALIFORNIA



Frankfurt Musikmesse

March 28-31, 2007 · FRANKFURT, GERMANY



Synthesizers,
Samplers &
Groove Gear

V-Drums/
Percussion Area



Frankfurt Musikmesse

March 28-31, 2007 · FRANKFURT, GERMANY



V-Drums/ Percussion Area



Frankfurt Musikmesse

March 28-31, 2007 · FRANKFURT, GERMANY



**V-Drums/
Percussion Area**



BOSS/Guitar

米国Fender社 との提携

FBM-1



FDR-1



— Legend Series —



ギター関連機器 新製品



VG-99
V-Guitar System



ML-2



DN-2



FZ-5



ME-20 / ME-20B

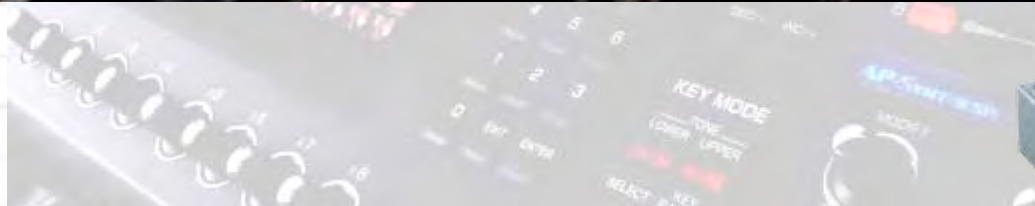
GUITAR MULTIPLE EFFECTS / BASS MULTIPLE EFFECTS

電子ドラム 新製品



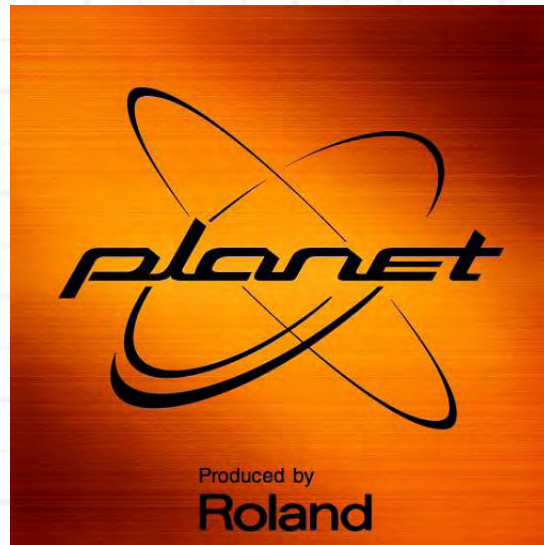
シンセサイザー 新製品

V-Synth GT



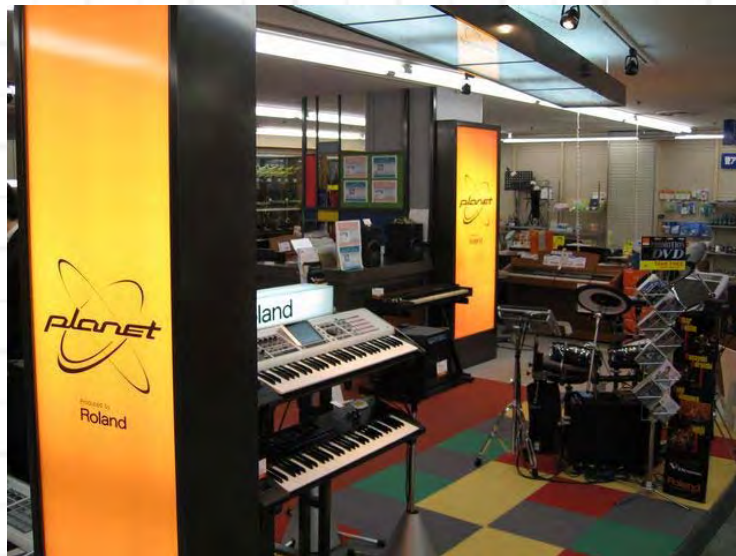
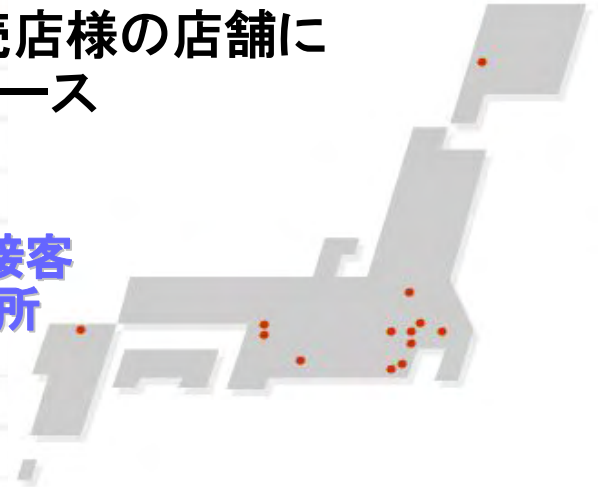
SonicCell

Roland Planet



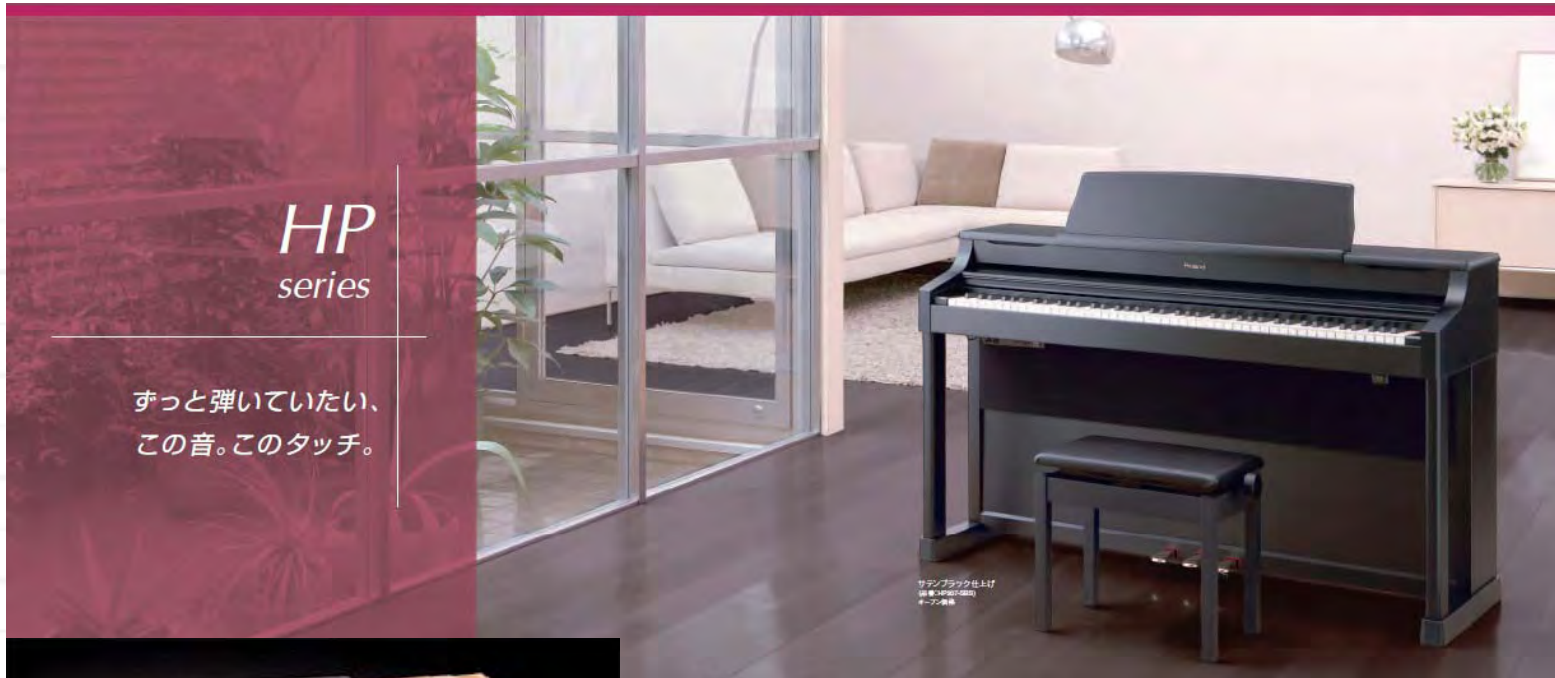
インショップ展開・販売店様の店舗に
当社専用の販売スペース

- ✓ 充実した商品展示
- ✓ 専任販売員による接客
- ✓ 3月末時点で 12ヶ所



家庭用電子楽器

◆ HPシリーズ



HP-Series

家庭用電子楽器

◆ FPシリーズ



Roland Foresta



「Foresta」はデジタル・ピアノ専門のイン・ショップ展開

- ✓ コンセプトはPlanetと同じ
- ✓ 大都市圏以外の全国主要都市でも展開
- ✓ ファミリー層を中心としたより幅広いお客様への訴求を目指す
- ✓ 3月末時点で 36ヶ所



◆ BCN Award MIDI部門で6年連続販売台数No.1



家電販売店の実売台数に基づくランキング



PCR-500

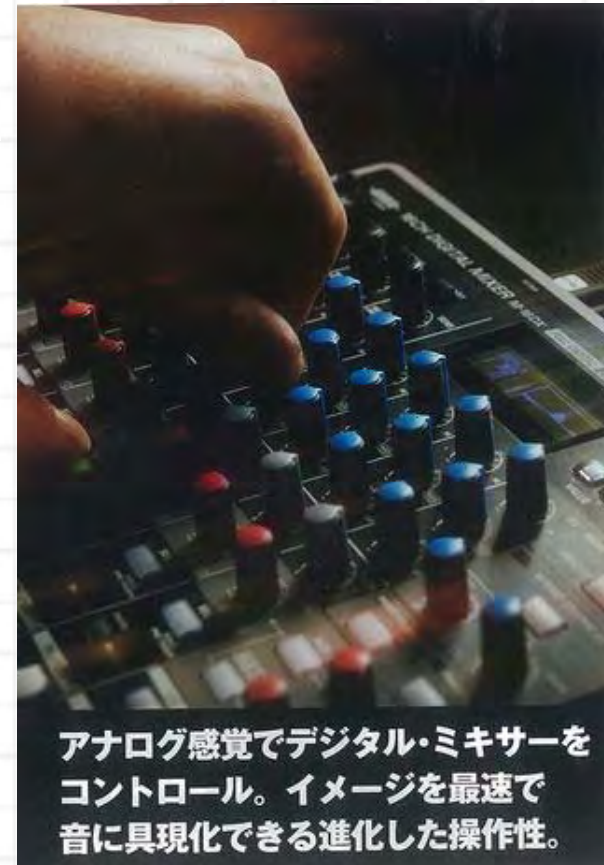
PCR-300



M-10DX



M-16DX



アナログ感覚でデジタル・ミキサーをコントロール。イメージを最速で音に具現化できる進化した操作性。

Digital Snake

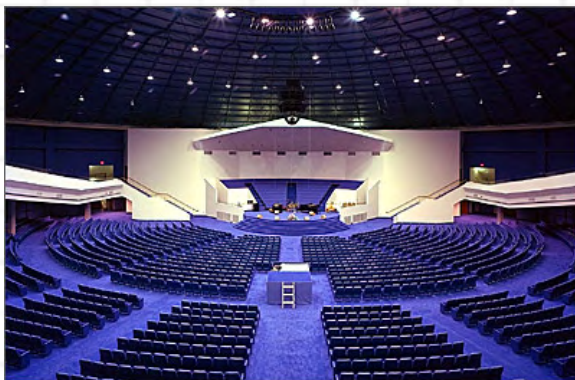


RESS
by Roland

ホール



教会



会議場



宴会場



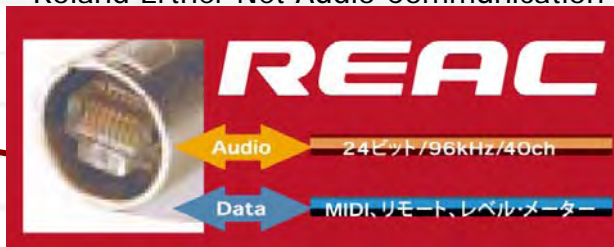


コンパクト、低価格化を実現した新製品



デジタル転送技術

Roland Ether Net Audio Communication



軽快なシステム構築



高音質ロー・ノイズ伝送

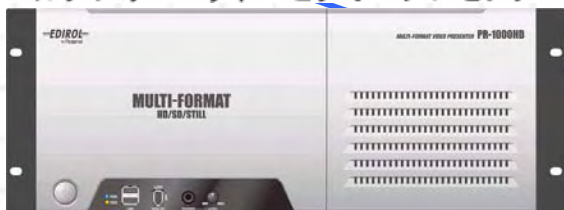


V-440HD
マルチフォーマット・ビデオ・ミキサー

V-445W
マルチフォーマット・ビデオ・スイッチャー



PR-1000HD
マルチフォーマット・ビデオ・プレゼンター



VC-300HD/VC-200HD
マルチフォーマット・コンバーター



REALTIME



The logo features the word 'REALTIME' in a bold, black, sans-serif font at the top. Below it, the number '301' is rendered in a large, stylized font. The '3' and '0' are filled with horizontal orange stripes, while the '1' is a solid orange vertical bar. A small white star is positioned inside the '0'. At the bottom, the word 'PROJECT' is written in a bold, orange, sans-serif font.

PROJECT

- ◇各商品分野ごとにNo.1商品を創り育てる
- ◇商品の市場価値を30%UPする

顧客ニーズの多様化

お客様それぞれの満足度を高めるには、
より柔軟で迅速な対応が必要

ボーダレス

お客様視点で製品を開発、販売する
には、「思い込み」を排除する必要

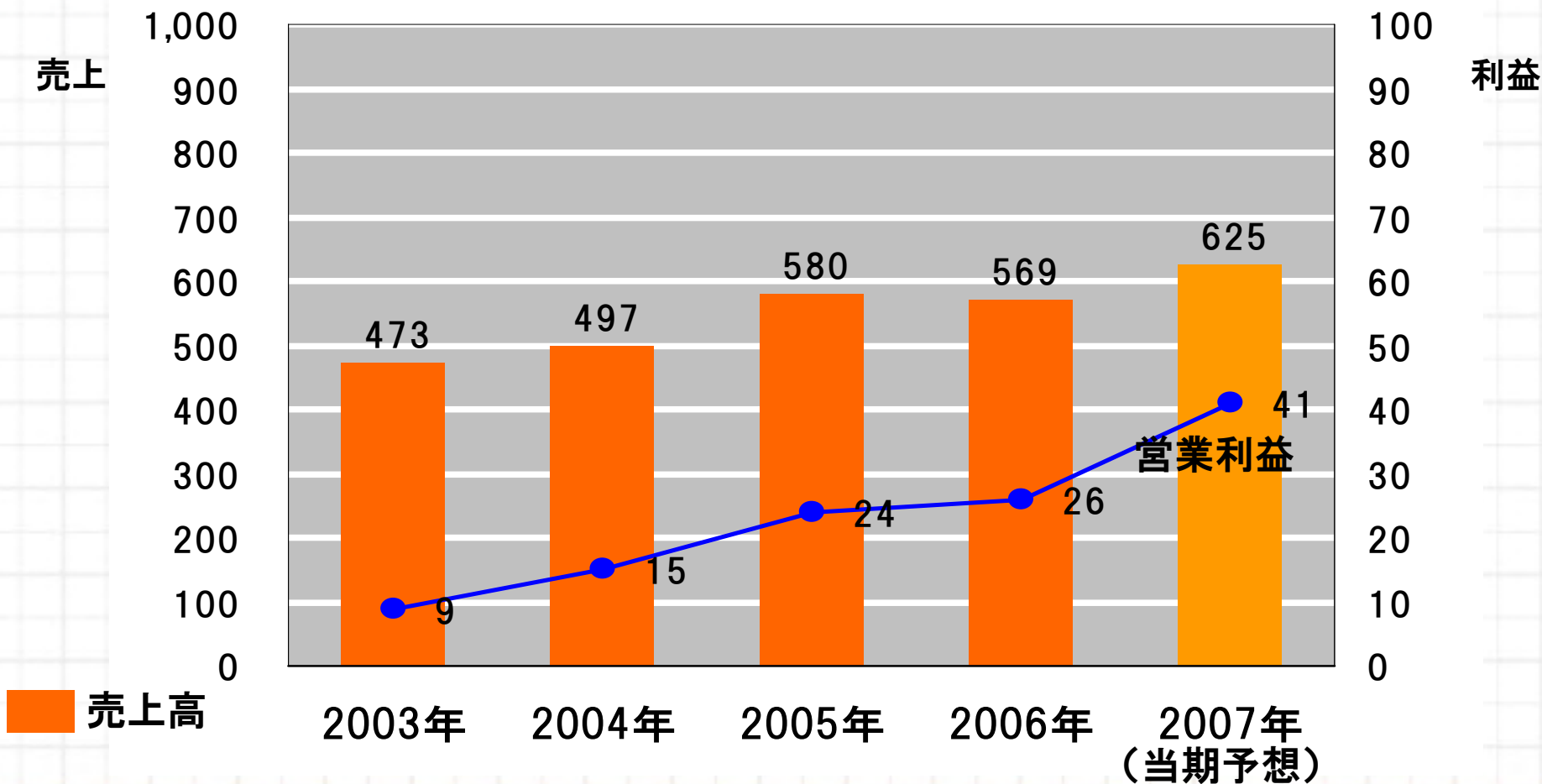
トータル提案

開発だけでなく、生産、販売、流通を
含めたトータルでの提案

電子楽器事業

(単位:億円)

◇積極的な新製品投入と国内外ですすめるインショップ展開で、増収、増益予想



コンピュータ周辺機器事業



ローランド ディー.ジー.株式会社

DVEの推進

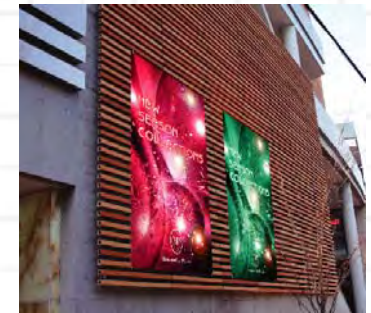


社会の変化に対応し、プロセスの変革を通して、
新たな付加価値を創造する

カラー&3Dに経営資源集中



VersaCAMM
Be Creative!
使う人がどんどんクリエイティブになる
My Creative Printer



多才
キレイ
カンタン
オシャレ

VersaCAMM
VP-540/VP-300

カラー&3Dに経営資源集中



DESKTOP ENGRAVER
JWX-10

3D LASER SCANNER
PICZA Model **LPX-60**



MODELAPROII
MDX-540S/MDX-540SA



METAZA
• METAL PRINTER •



新たな成長を支える事業インフラ整備



デジタルファクトリー建設 生産体制の強化

都田事業所



生産規模の拡大

240億円 → 400億円 + α

受注量の増減に柔軟に対応

デジタル屋台(D-Shop)

デジタル屋台が最大限の効果を発揮できる建物設計

トータルソリューション提案



国内 RDGアカデミー(日本)



Roland DG Academy



海外

Roland DGA University(米)



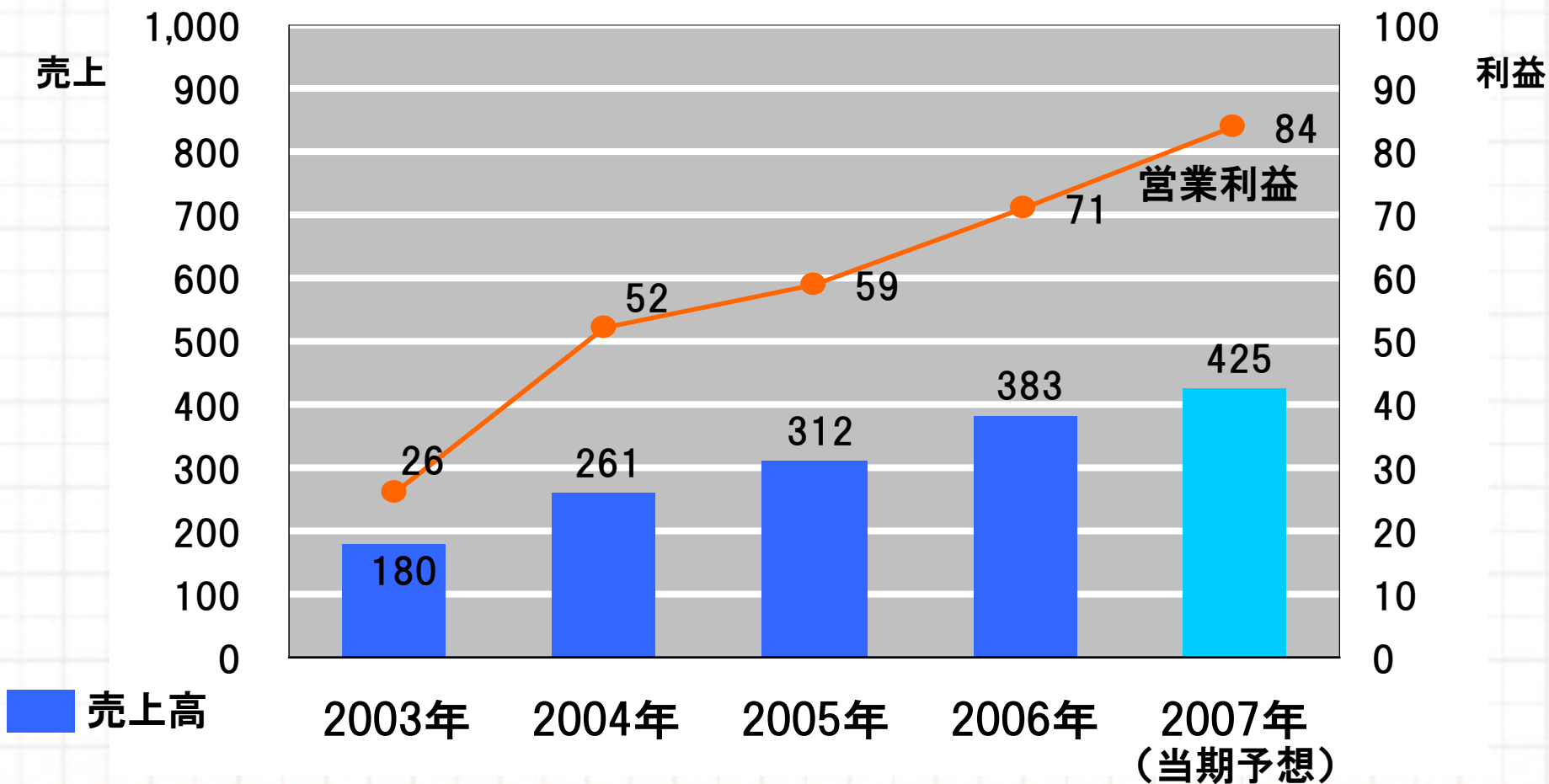
Roland Italy Training Center(伊)



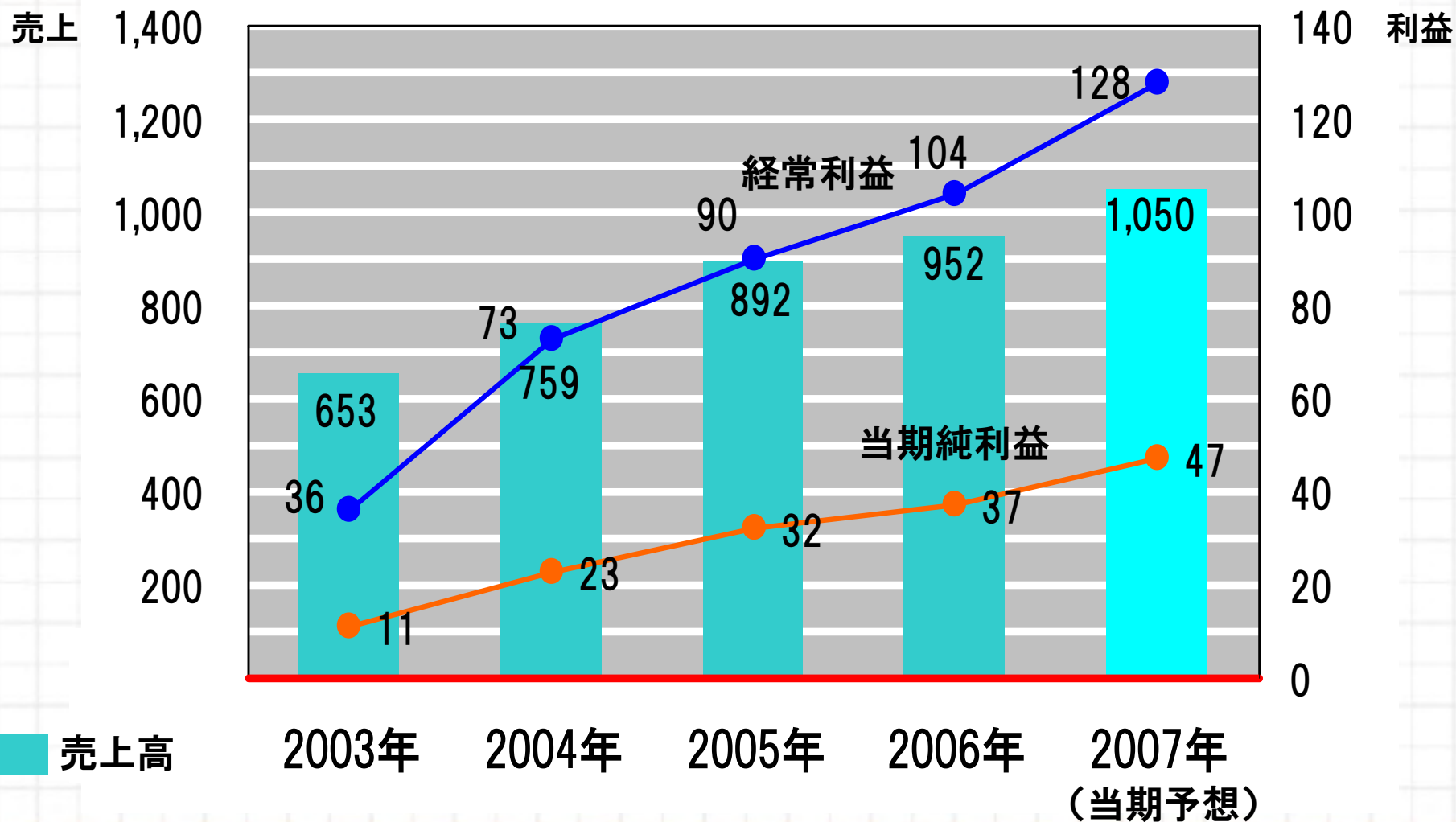
コンピュータ周辺機器事業

(単位:億円)

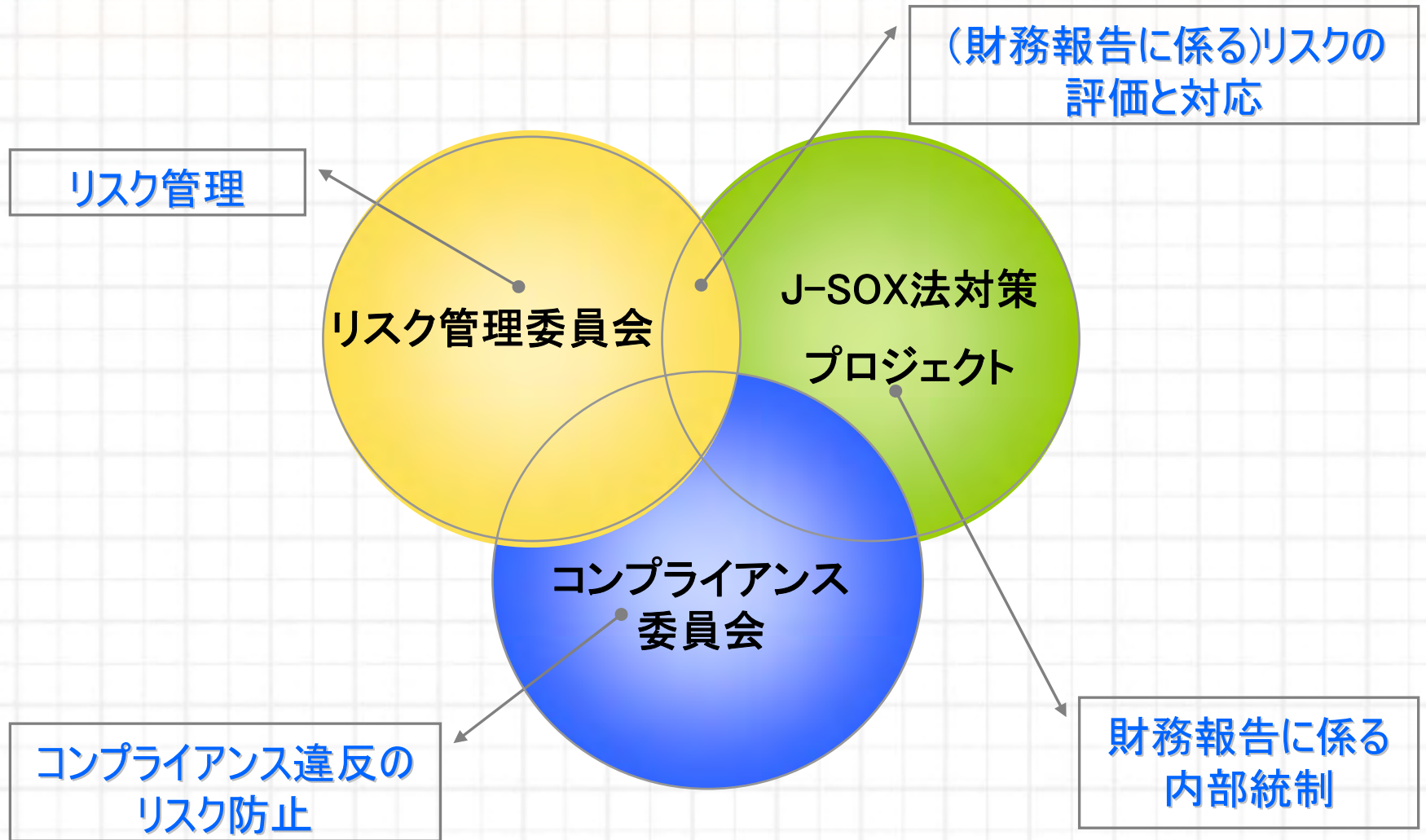
◇製品の市場優位性を確固たるものとするべく、販売基盤とサービス体制を強化し、増収、増益予想



◇売上高、営業利益、経常利益、当期純利益について過去最高を見込む



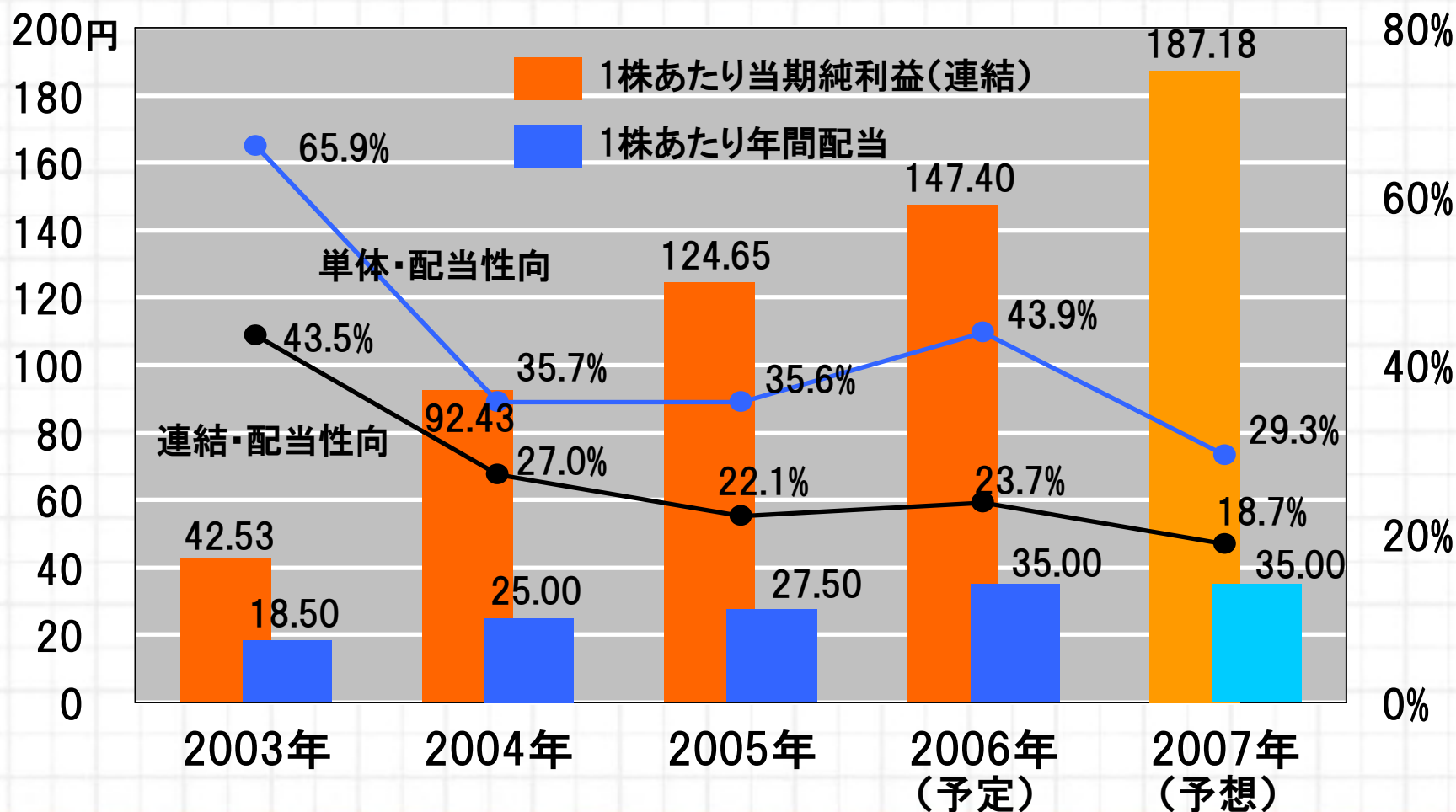
内部統制システムの構築



利益配分に関する基本方針(連結)

(単位:円)

◇単体での配当性向30%以上もしくは1株あたり20円以上とする従来の目標に加え、連結での配当性向20%以上を新たな目標とする

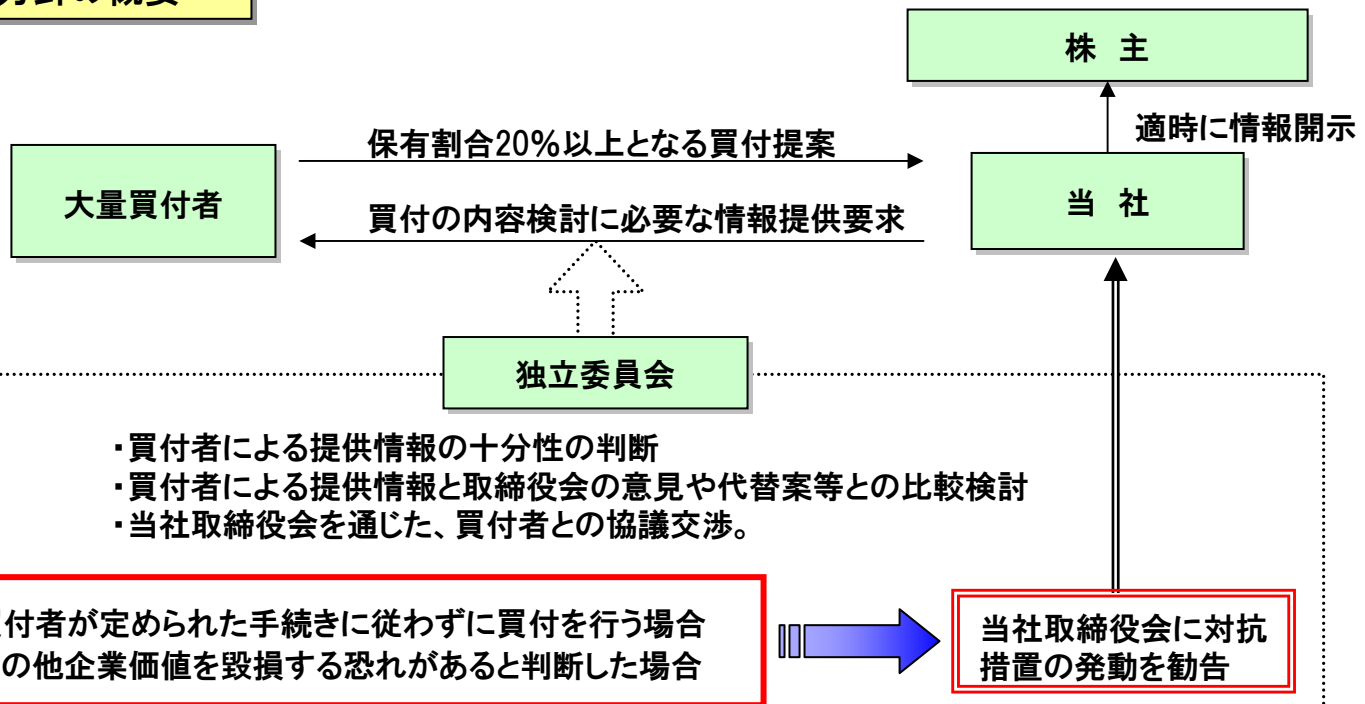


買収防衛策の導入

主な変更点

- ・買収防衛策の導入については、株主総会において株主の承認を得ることを条件とする。
(2007年6月開催予定の定時株主総会に議案として上程を予定)
- ・独立委員会を設置する。
- ・有効期間を3年間とする。

対応方針の概要





ローランド企業スローガン

- 創造の喜びを世界にひろめよう
- BIGGESTよりBESTになろう
- 共感を呼ぶ企業にしよう

当資料に記載されている情報の中には、「将来の見通しに関する記述」が含まれている場合がありますが、これら情報は、作成時点において入手可能な情報に基づき作成しております。

経済情勢や市場動向の変化などにより、将来の見通しが実際の業績と異なる可能性があります。当社の業績、企業価値等を検討される際には、これらの見通しに全面的に依拠することは避けていただきますようお願い申し上げます。

